

Special Lectures on Judo Therapy 3

Syllabus Number

7C311

Special Core Courses

Requisites 2 credit

OTSUKA, Hiroshi

No localized syllabus found / Showing original

1. Course Description

主にリハビリテーション医学の要点を復習します。理解度を測るために確認テストを実施します。また、必要に応じて基礎医学(解剖学・生理学)の重要事項と関連づけて授業を展開します。

また、授業時の質問に対してグループディスカッションして答えてもらいます。

この授業は、DP1に関連します。

本科目は、実務経験のある教員による授業です。担当教員は医療機関(整形外科・リハビリテーション科)で従事しており、授業では、臨床例、課題などを題材とした講義、実習を行います。

2. Course Objectives

柔道整復師国家試験科目のうち、主にリハビリテーション医学に関する知識を定着させる。

3. Grading Policy

期末筆記試験を100%として評価を行い、60%以上を取得した者を合格とします。

2/3以上の出席がない学生の評価は行いません。

全体に対するフィードバックとして、第15回授業でまとめと振り返りを行います。

4. Textbook and Reference

Textbook

全国柔道整復学校協会 監修 リハビリテーション医学 改訂第3版 南江堂

5. Requirements(Assignments)

予習としてLMSで指定された課題についてまとめてから授業に臨んで下さい。

教科書の指定の部を読み(授業内容の項目およびLMS)、全体の概要をとらえておき、難読と思われる用語については事前に読めるよう調べて下さい。

復習としてLMSで指定された項目についてまとめ、さらに確認問題を解いて下さい。

およそ予習に1時間、課題と問題解答の復習に2時間を見込んでいます。

6. Note

① 座席は教員が指定します。

② 7.授業内容に沿って授業を進めますが、状況により調整を行う場合があります。

7. Schedule

- | | |
|------|------------------------------|
| [1] | オリエンテーション(国家試験の動向、学習方法について) |
| [2] | 理解度確認問題と解説(脳卒中:前半) |
| [3] | 理解度確認問題と解説(脳卒中:後半) |
| [4] | 理解度確認問題と解説(脊髄損傷:前半) |
| [5] | 理解度確認問題と解説(脊髄損傷:後半) |
| [6] | 理解度確認問題と解説(理学療法、作業療法) |
| [7] | 理解度確認問題と解説(国際障害・生活機能分類、物理療法) |
| [8] | 前半授業のまとめ |
| [9] | 理解度確認問題と解説(補装具) |
| [10] | 理解度確認問題と解説(日常生活動作評価、脳性麻痺) |
| [11] | 理解度確認問題と解説(リハビリテーション関連制度) |
| [12] | 国家試験形式演習問題(必修問題対策) |
| [13] | 国家試験形式演習問題(一般問題対策:前半) |
| [14] | 国家試験形式演習問題(一般問題対策:後半) |
| [15] | 後半授業のまとめ |